第39回 国際福祉機器展H.C.R.2012
Int. Home Care & Rehabilitation Exhibition2012

アジア最大の総合福祉機器展
15か国・1地域より540社・団体が出展します！

期　　日	**2012年9月26日(水)～28日(金)**
開場時間	午前10時～午後5時
会　　場	**東京国際展示場「東京ビッグサイト」** （〒135-0063東京都江東区有明3-10-1）
入場料	入場無料・登録制（一部の講座等は有料）
Webサイト	**http://www.hcr.or.jp**←事前入場登録はこちらから 最新の福祉機器情報を紹介！（9月7日一斉更新予定）

福祉機器のすべてがわかる！世界の福祉機器 約20,000点を総合展示！

高齢者・障害者の自立生活や社会参加を促進するために、家庭や福祉施設での生活を支援する福祉機器は大変重要な役割を担っています。H.C.R.2012 では車いすや介護ベッド、食品・衣類から福祉車両・住宅改修用機材、IT 関連まで、総合的な福祉機器とその関連情報をご覧いただけます。

あわせて欧米各国やわが国に共通の課題をテーマとした国際シンポジウムや H.C.R. セミナー、出展社によるプレゼンテーションセミナーを連日開催し、介護・保健福祉に関わる最新の情報を提供します。

東1～3ホール

- ベッド用品
- 衣類・着脱衣補助用品
- 義肢・装具
- 出版・福祉機器情報
- 入浴用品
- コミュニケーション機器
- 福祉施設・住宅環境設備・用品
- トイレ・おむつ用品
- 建築・住宅設備
- 感染症等予防用品

東4～6ホール

- 移動機器（車いす等）
- 福祉車両・関連機器
- 介護等食品・調理器具
- 移動機器（杖・歩行器等）
- 日常生活支援用品
- 在宅・施設サービス経営情報システム
- 移動機器（リフト等）
- リハビリ・介護予防機器

会場までの交通

※駐車場には限りがあるため、車いす利用者等歩行が困難な方を優先してご案内いたします。お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

ゆりかもめ

- 新橋駅（JR、東京メトロ、都営地下鉄） 22分
- 豊洲駅（東京メトロ） 8分

→ 国際展示場正門駅 徒歩3分

りんかい線

- 大崎駅（埼京線と直接乗り入れ） 13分
- 新木場駅（JR、東京メトロ） 5分

→ 国際展示場駅 徒歩7分

路線バス

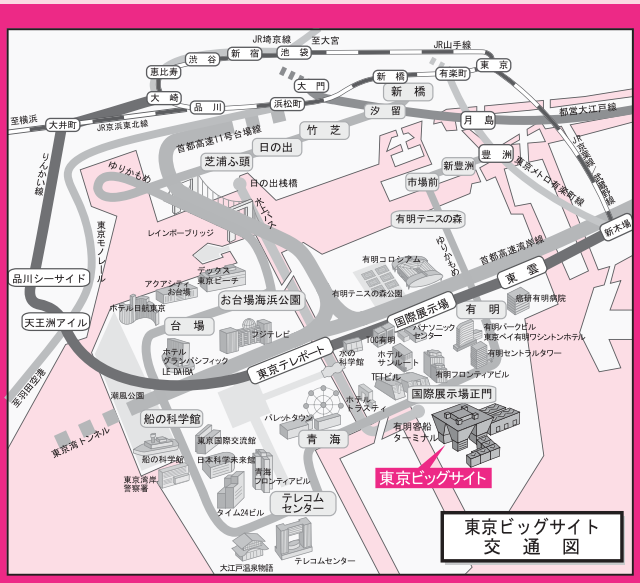
- 東京駅八重洲南口（JR、東京メトロ）【東16系統】 35分
- 浜松町駅（JR、モノレール）【虹01系統】 30分
- 羽田空港 25分

→ 東京ビッグサイト 徒歩すぐ

水上バス

- 日の出桟橋（JR浜松町駅から徒歩10分） 25分

→ 有明客船ターミナル 徒歩2分



東京ビッグサイト 交通図

H.C.R.2012事務局（財）保健福祉広報協会　〒100-8980　東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル　TEL:03-3580-3052　FAX:03-5512-9798

シンポジウム、セミナー等開催予定

1 国際シンポジウム

「デンマークの税と社会保障」（仮題）

高い税負担によって高福祉社会を実現しているといわれるデンマークの厚生行政と財務行政の経験者を招き、わが国の今後の社会保障制度と財政再建のあり方を考察します。

日　　時	9月27日（木）PM
参 加 費	1,000円（要事前振込）
講　　師	トーマス・ボーナー氏 デンマーク財務省シニア・アドバイザー、元デンマーク社会省事務次官
チューター	近藤 純五郎 氏 元厚生労働事務次官、弁護士

※HCR2011 国際シンポジウムより

2 H.C.R.セミナー

（セミナー資料は、1部￥1,000にて当日会場で販売します）

H.C.R. 開催期間中は、福祉機器、保健福祉、介護、高齢者の食事に関する多彩なセミナーを連日開催します。

セミナープログラム（予定）

- 腰痛を予防する介護の方法・基本編
- 有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅等の現状と選び方
- 今日の生活保護問題とどう向き合うか
- 福祉施設で実践されている福祉サービスの「創意・工夫の取り組み」
- 福祉施設における生きものの活用～動物愛護から生物多様性保全まで
- 福祉施設における感染症の知識と対応

プログラムの詳細、参加申込方法などは順次 Web サイト（http://www.hcr.or.jp）に掲載します。

3 出展社プレゼンテーション

展示会場内（東ホール1F）および2F各会議室において、出展社の企画・運営による出展社プレゼンテーションを連日開催します。福祉機器の新製品や技術開発の発表、使用説明など製品のＰＲや来場者を対象とした講習会を行います。

入場無料

4 特別企画

会場内に特設会場を設け、セミナーの開催、子ども向けの機器や最新の技術を活用した機器、防災・避難用品などを展示・紹介します。また、各種無料相談コーナーを設置します。

・障害児のための「子ども広場」

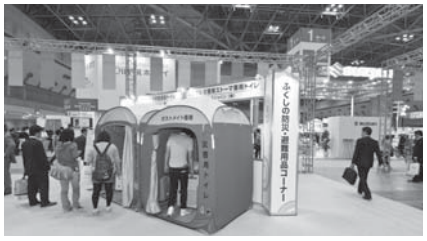
子ども用福祉機器の総合展示。あわせて福祉機器の相談・療育相談を実施します。

・福祉機器開発最前線

最新の技術を駆使して研究・開発がすすめられている福祉機器を紹介します。

・ふくしの防災・避難用品コーナー

福祉施設向けの防災・避難用品や、被災地で役立つ福祉機器を紹介します。



・はじめての福祉機器選び方・使い方セミナー

はじめて福祉機器を使用される方の選び方や使い方のポイントを「車いす編」、「住宅改修編」など、機器ごとに 10 テーマに分けてセミナーを開催します。

・料理講座「高齢者の手軽な日々の食事」

市販の弁当や総菜をもとに、ひと工夫加えることで栄養バランスのとれた食事になるメニューを実演も交えて紹介します。

・ふくしの相談コーナー

福祉機器利用相談、自助具の相談等のコーナーを設け、専門家が無料で相談に応じます。

・高齢者の生活支援コーナー

高齢者の日々の生活を便利にするグッズや工夫がなされた製品を紹介します。

入場無料

※プログラムは変更の可能性があります。最新情報と詳細は H.C.R.Web (http://www.hcr.or.jp) サイトでご確認ください。